

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

今年も梅雨の季節になりました。昨年の東海地方の梅雨入りは、平年より15日遅く、6月21日に発表されました。梅雨時期は約1ヵ月雨や曇りの多い日が続き、水害や土砂災害のリスクが高まります。しかし、水害・土砂災害のリスクは正しく理解し、準備することで軽減することが可能です。今回は、6月の「土砂災害防止月間」に合わせて土砂災害への備えをお伝えします。



## 土砂災害から身を守るには

いざという時、自分と家族の命を守るには、事前の準備と早めの避難が大切です。



### Q1 何を、確認する？

- **ハザードマップ**  
平時から災害の危険性のある場所や避難経路、避難場所を確認しましょう。
- **かねフォン、テレビ、ラジオ、町公式LINE、HP など**  
天気予報をチェックするほか、役場からの避難情報の発令が確認できます。



町HPへリンク→

### Q2 いつ、避難する？

- **警戒レベル4「避難指示」までに全員必ず避難！**

警戒レベル	住民が取るべき避難情報など	目安の気象情報
5	<b>緊急安全確保</b>	大雨特別警報
～（警戒レベル4までに必ず避難！）～		
4	<b>避難指示</b>	土砂災害警戒情報
3	<b>高齢者等避難</b>	大雨警報 洪水警報
2	ハザードマップなどで避難行動を確認	大雨洪水注意報
1	災害に対する心構えを高める	早期注意情報

高齢の方、障がいのある方、乳幼児等避難に時間を要する人は、警戒レベル3「**高齢者等避難**」の発令で避難しましょう。

### Q3 どこへ、避難する？

- **ハザードマップに示されている避難場所**  
このマークが目印です→
- **家の中で安全な場所**  
土砂災害の多くは、木造の1階で被災しています。浸水などで避難場所への避難が困難なときには、近くの頑丈な建物の2階以上や、家の中でより安全ながけから離れた部屋や2階等に移動しましょう。



#### 避難とは「難」を「避」けること

「自分の命は自分で守る」という意識を持ち、早いタイミングで安全に避難行動が取れるよう、どこへ避難するか確認しておきましょう。土砂災害の前兆が確認されたら、迷わず避難をしましょう！

次回は「大雨・台風」に備える」を掲載予定

土砂災害・浸水箇所【問】建設課 ☎0547(56)2227  
避難場所・防災【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式  
**なかむら塗装**

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936  
中村 剛子(なかむら たかね)  
TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。